

給水装置台帳の書き方

- ① 新設・改造・臨時のどれかを記入してください。
- ② 装置番号を7桁で記入してください。(装置番号・・・水栓番号・栓番・お客様番号)
排水設備工事が有る場合は、排水設備承認番号を記入してください。
- ③ 装置場所 → 給水装置の住所です。
- ④ 1. 専用 → 1つの水道メーターを使用者が専用で使う場合
2. 共用 → 1つの水道メーターをいろいろな人が使う場合(マンション等)
3. 臨時 → ①の臨時の時
※数字に○を付けてください。
- ⑤ 建物が地上で何階あって、地下で何階あるかです。
- ⑥ 1. 直結式給水 → 水道が直圧で給水している場合
2. 水槽式給水 → 受水槽で加圧ポンプを使用して給水している場合
※数字に○を付けてください。
- ⑦ 受水槽を使っている場合、受水槽の設置場所を地上式・半地上式・地下式に○を付けてください。
受水槽の容量を何m³あるか記入してください。
- ⑧ 高架水槽を使っている場合、高架水槽の容量を何m³あるか記入してください。
- ⑨ メーター口径を記入してください。
- ⑩ 水道本管からメーターまでの取出管口径を記入してください。
- ⑪ 取出のしてある水道本管を記入してください。
- ⑫ 水栓の数を記入してください。(※既設水栓も含む)
- ⑬ 新設の場合、申込者の住所と氏名を記入してください。改造の場合は、書く必要なし。
- ⑭ 改造の場合、ここに申込者の住所と氏名を記入してください。⑬に書く必要はなし。
- ⑮ 新設の場合、使用者の住所と氏名と用途を記入してください。改造の場合は、書く必要なし。
- ⑯ 改造の場合、ここに使用者の住所と氏名と用途を記入してください。⑮に書く必要なし。
- ⑰ 関係者承認 → 水道の所有者と土地、建物、構築物の所有者と名義が違う場合に、承認をもらってください。同じ場合は、必要ありません。(他人の土地にメーターを付ける時等)
- ⑱ 申込者の名前を記入します。

⑳

メーター口径 13mm	水栓数 10 栓以上	※延長 30m以上
メーター口径 20mm	水栓数 16 栓以上	※延長 45m以上
メーター口径 25mm	水栓数 25 栓以上	※延長 60m以上

※メーターから最終の蛇口までの距離です

上記の水栓数及び距離を越えた場合に下記の承認を申込者に頂きます。

給水装置が水圧(水量)に支障がある場合には、所有者(使用者)が工事費等全額負担し、受水槽及びポンプ設備等適切な施設を設置します。

なお、所有者(使用者)が移動しても、本条件を申し添えることを確約いたします。

申込者 氏名

- ㉑ 屋内配管をした給水装置工事事業者
- ㉒ 屋内配管をした主任技術者

- ⑤ 取出工事を行った給水装置工事事業者
- ⑥ 工事箇所の位置図
- ⑦ 配管平面図、配管詳細図を記入してください。
下水工事が有る場合は、下水公共柵の位置を記入してください。
- ⑧ 本管土被りを記入してください。

給水装置台帳		A	給水装置番号			
			B		第	号
排水設備承認番号						
装置場所		岡崎市 番地 C				
装置概要		D 1. 専用 2. 共用 {賃貸分譲} 3. 臨時		給水管(メーター)口径 I m/m		
		E 建物・地上 階, 地下 階		取出管口径 J m/m		
		F 1. 直結式給水 2. 水槽式給水		分岐点配水管口径 K m/m		
		G 受水槽・地上式, 半地上式, 地下式 m ³		水栓の数 新設 L 個		
H 高架水槽 m ³		既設 個				
所有者	履歴	年 月 日	住 所		氏 名	
	新設	. .	M		M	
	変更	. .	N		N	
使用者	履歴	年 月 日	住 所		氏 名	用途
	新設	. .	O		O	O
	変更	. .	P		P	P
給水装置工事		申請年月日	年 月 日	工事着手年月日	年 月 日	
		新設年月日	年 月 日	工事完成年月日	年 月 日	
関係者承認		承認事項	住 所		氏 名	
		土地所有者承認	Q			
		建物所有者承認				
給水装置公道分維持管理依頼届		岡崎市長殿 上記の装置場所の給水装置公道分について、今後の維持管理をお願いいたします。 申込者氏名 R				
摘 要		S				
給水装置工事事業者		民地部工事事業者	T		主任技	U
		公道部工事事業者	V			

位置図

